

横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール

平成31年度業務計画

神奈川共立・ハリマビシステム 共同事業体

1 施設の概要

施設名	横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール
所在地	横浜市鶴見区鶴見中央 1-31-2 シークレイン内
構造・規模	鉄骨造、鉄筋コンクリート造地上3階地下1階建ての地上3階から7階部分の各一部を専有（区分所有）
敷地・延床面積	専有延床面積 4,963㎡
開館日	平成23年3月4日

2 指定管理者

法人名	神奈川共立・ハリマビシステム 共同事業体 代表企業 株式会社神奈川共立
所在地	横浜市西区岡野 2-6-6 ISAビル
代表者	大久保芳一
指定期間	平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

3 指定管理に係る業務方針

(1) 基本的な方針

施設の果たすべき役割として、開業から運営の中心的な役割である「場の提供」と今後、運営の活動域を拡げる「拠点化」があります。前者は市民の文化活動のための場の提供（貸館）、身近な場所で文化芸術に触れる機会の提供（自主事業）、地域人材の育成（次世代育成）、文化団体からの相談支援であり、今まで行ってきたことでもあります。後者は地域の文化的なネットワークの形成を牽引し、様々な区民の皆様に文化活動の機会を創出することです。

文化活動に最適な地域施設として、区民の皆様に気軽に利用し、日常的に文化活動を行う場の提供と地域の文化活動の振興に貢献します。地域にとっての「世界の窓」「文化活動発展の起爆剤」となるような優れた芸術文化に身近に触れられるようにします。また、地域文化を支える人材を育てるサポート、新進アーティストの支援、区内学校での文化教育プログラムの実践等を通じて、文化団体や文化活動を行う人々を支援していきます。

この「場の提供」と「拠点化」を基本的な業務方針としてこれからの施設運営を行って参ります。

(2) 平成31年度の位置づけ

①事業の方針

地域の特性やニーズを反映した事業の実施を継続します。しかし今期は31年7月～32年3月までの期間に4階大ホールの天井工事となり、ホール使用が出来なくなります。この期間を逆に利用して鶴見区の各地区にある市民利用施設と連携した音楽祭を開催する準備を進めます。併せて各市民利用施設で積極的に音楽コンサート(アウトリーチ)を開催していきます。また、各文化団体との連携を深めてサルビアホールの拠点化を強化したい。

②運営の方針

利用促進に向け、広報活動をさらに充実させ、来館者には丁寧な対応をすることで再来館を促します。また、地域連携を強化し新規利用者を増やします。そして要望・苦情には誠実に対応します。

③管理の方針

安全で快適に施設を利用できる環境を維持します。設備保守、安全対策、緊急時対応において確固たる仕組みを作り、修繕等長寿命化を意識した維持管理の効果的な実践を徹底します。

4 事業に関する業務計画

(1) 集客率目標

鶴見区の文化振興を目的として、多くの区民に良質な芸術文化の鑑賞機会を提供します。集客率はホール70%、音楽ホール85%を目指します。

(2) 鑑賞事業の充実を図る

区民の皆様の文化ニーズの拾い上げを実施し、その結果として多様なお客様が来館頂けるさまざまなジャンルの鑑賞事業を行い、鶴見区民のニーズに応えます。(年間4本)

(3) 鶴見区民に愛されるアーティストの選定及び育成

オーディションを通じて選ばれた若手音楽家を、サルビア・アーティストバンクとして契約し、定期的な公演、アウトリーチ活動等を行います。そして鶴見区民に愛される若手音楽家としての育成・支援をはかります。

(4) 区民参加型事業推進

横浜市の文化政策における区民協働の基本方針を深く理解し、区民参加型事業を積極的に実施します。また、区民文化祭の開催に協力し、区民の文化活動を積極的に支援します。

(5) 地域社会とのネットワークづくり (年間18回)

小学校、わっくん広場、地区センター、コミュニティハウス等でアウトリーチを行います。区民の皆様により質の高い音楽を継続して提供します。また伝統芸能としての狂言や落語などを提案します。また、福祉施設などに積極的に訪問していきます。

(6) コミュニティハウス・国際交流ラウンジとの連携

国際交流ラウンジ、鶴見中央コミュニティハウス、サルビアホール合同の夏休みオープンデーを実施して3館の連携を図ります。また、多文化共生音楽祭も継続して実施する。

(7) 多様な切り口による鑑賞事業の実施

水曜音楽会（6回実施）、さるびあ落語（6回実施）などの低価格事業や割引制度を継続して実施します。またサルビアアカデミー実施内容が多文化共生の視点にて国際交流ラウンジ様との共同開催可能な内容は合同開催をはかる。

(8) 文化活動に関するネットワーク構築

交流掲示板の設置や来館者の相談に対して親切な対応を心がけます。また、団体に所属していない方の作品を発表できる機会を作り、相互の交流を図りやすくします。

(9) ピアノを弾く方に大好評の「わたしはピアニスト」を継続実施します。

ホールの舞台上でコンサートグランドピアノをひとりで1時間自由に弾ける事業です。

(10) 横浜市芸術文化教育プラットフォーム：学校プログラムを継続実施いたします。（年間4校）

(11) 一昨年度より始めた「サルビアときめきコンサート」を継続して実施します。

鶴見区のすべての小学4年生をサルビアホールへ招待して、音楽会を鑑賞してもらう企画です。継続すれば6年後には鶴見区のすべての小学生がサルビアホールの音楽鑑賞会を経験することになり、将来的に音楽ファンや音楽専門家を増やす一助となります。

(12) 文化的コモンズの形成に関する調査研究

区民文化センターが地域文化のプラットフォームとなり、地域のコーディネーターとしてその役割を高める為の方策を研究します。

(13) 10周年に向けて記念事業を開催する準備を開始

区民施設と連携して鶴見区全域で開催される音楽芸術イベントを開催牽引する。

上記イベントと連動して大型オープンデーを開催する。

鶴見区的全公立中学生に日本伝統芸能公演を招待させて頂く提案準備期間として、本年度アウトリーチ先に中学校も加え落語や狂言を幾つかの中学校に提案・実施し反応やニーズを調査研究します。

(14) 自主事業一覧 別紙（自主事業一覧）

5 施設の運営に関する業務計画

(1) 人員配置について

項目	人数	備考
館長	1人	運営管理事業全般にわたる統括責任者
事業担当責任者	1人	自主事業の企画制作業務全般にわたる責任者
受付事務責任者	1人	受付事務業務全般にわたる責任者
受付事務・事業担当者	5人	受付事務業務全般、自主事業の企画制作業務
舞台管理責任者	1人	舞台管理業務全般にわたる責任者
舞台管理者	5人	舞台管理業務
維持管理責任者	1人	維持管理業務全般にわたる責任者
清掃スタッフ、巡回設備員	8人	日常清掃、巡回設備点検業務
カルチャースタッフ	14人	受付事務補助業務

(2) 勤務体制について

当事業体の各スタッフは、それぞれが専門業務を持ち、横断的な動きをする事で、専門性を保ちながら組織自体に柔軟性を生み、全体としてのパフォーマンスアップを図り、労働基準法を守り、無理のない勤務体制の中で、稼働の状況に合わせた柔軟なローテーションで業務に従事します。

(3) 貸出業務について

- 施設の知名度や事業を知っていただくために、広報・情報発信の強化を図るとともに、利用者や地元関係者、たとえば自治会・商店会・保育園・幼稚園・小中学校・企業などとの連携を積極的に行います。
- スタッフの接客態度はもちろん、的確な情報提供や多文化共生をふまえた柔軟な対応、施設利用の際窓口での丁寧で分かりやすい案内を心がけ、満足度の高い施設運営につとめます。
- 利用料金の適切な徴収を心がけまた区民が支障なく利用できるように適切な貸出を行います。
- 稼働率の目標値を設定することによって、その達成に向けてより実効性のある取組ができるようにいたします。
- ギャラリーの稼働率UPに向けた挺入れを実施致します。
- 日割稼働率の目標値（29年度は目標 94.0%に対して 94.6%着地と目標達成）
全諸室平均 31年度目標：95.0%
【内訳】ホール：86%、音楽ホール：99%、ギャラリー：78%、リハーサル室：98%
練習室1：100%、練習室2：99%、練習室3：100%
- 区分稼働率の目標値（29年度は目標 83.0%に対して 85.1%着地と目標達成）
全諸室平均 31年度目標：85.5%
【内訳】ホール：74%、音楽ホール：91%、ギャラリー：78%、リハーサル室：75%
練習室1：98%、練習室2：82%、練習室3%

(4) 休館日・勤務体制について

全館施設点検日（休館日）は年間12日とし、その他の保守点検は部分的に諸室をクローズして対応します。また年末年始の6日間を休館日とします。

(5) 意見・要望への対応

日頃よりお客様の傾聴を実施、可能なサービス向上を目指します。加えて利用者はがきアンケートや自主事業アンケートに加えて来場者のご意見を直接伺えるアンケートを実施します。また、ご意見、ご要望に対する回答をホームページや掲示板にて公表します。

(6) 経営組織について

職員ミーティングや電子メールを使った業務連絡等で共同事業体との情報共有を継続して行います。また引き続き指定管理会館職員すべてを対象にしたメーリングリストを設けて、他館との人的交流や情報交換に役立てて、施設の運営に反映させます。

6 施設の管理に関する業務計画

(1) 清掃業務

催し物情報と予約システムの状況を事前に確認し、人員を適切に配置して、施設利用者の支障にならないように調整しながら業務を遂行します。常に衛生的な環境の確保を図り、公衆衛生の向上を目的として行います。

(2) 防火設備

保守点検は専門業者に依頼し機能維持を図り、建物全体として共同防火管理に協力するとともにお客様の安全、安心のため災害時の避難誘導、一次消火、救急救命活動などをスタッフ一同習熟します。

(3) 舞台機構維持

舞台設備の管理については、「専門業者による定期的な保守点検及びメンテナンス」と「常駐舞台技術者による日常点検、器具の性能管理」により、事故やトラブルを未然に防ぎます。

(4) ピアノの維持

常駐舞台スタッフによる保管環境の維持と、移動時など扱いは慎重に行い音程・音質から、タッチに至るまでプロのピアニストの厳しい目に対応するため、定期的に精度の高いメンテナンスを施します。

(5) 保守管理業務について

年間業務予定表(別紙「平成 31 年度 保守点検予定表」)

(6) 環境維持管理業務について

年間業務予定表(別紙「平成 31 年度 保守管理年間作業計画表」)

(7) 備品管理および施設保全について

備品台帳を整備し適切な備品管理を行います。また施設保全のため職員・舞台スタッフによる日常的な点検を継続して行います。

7 その他

(1) 業務記録について

日常的なデータを適切に蓄積・整理・分析し、鶴見区に提出する事業報告書に反映させます。

(2) 事業推進について

定期的な職員会議において改善提案を行い、ルールや認識を統一し休館日に行う研修会（防災、避難、接遇、介助、舞台、安全管理、業務マニュアル）などでカルチャースタッフも含めた全スタッフに周知します。

(3) 情報公開と個人情報保護について

情報公開規定に沿って適切に対応します。また年度始めの研修会で全スタッフに対して個人情報保護研修を行い、個人情報の適正な管理を行います。

(4) 情報コーナーの活用

情報コーナーを、情報の発信と、区民及び利用者の文化交流の場として提供します。

(5) その他サービスの提供

- ・チケットの預かり販売（公会堂の催し物を含む）
- ・利用者の便に寄与するサービスの業務
- ・ホームページ運営（自主事業以外でも、希望される貸館の催し物案内の掲載）

以上

平成31年度 「鶴見区民文化センター」 収支予算書兼決算書
(19. 04. 01~20. 03. 31)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	154,637,000					横浜市より
利用料金収入	23,883,000					
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	8,176,000					
自主事業収入	0					
雑入	4,919,000					
印刷代	77,000					
自動販売機手数料	563,000					
委託チケット販売手数料、利子	646,000					
その他 (2F公益施設維持管理)	3,633,000					
収入合計	191,615,000					

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	71,816,000	0	0	0	0	
給与・賃金	71,816,000					館長・副館長及び時給職員
社会保険料						
通勤手当						常勤職員・時給職員
健康診断費						常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額						
事務費	6,057,000					
旅費	101,000					出張旅費
消耗品費	2,039,000					事務消耗品費
会議賄い費	0					
印刷製本費	706,000					
通信費	1,567,000					電話代・郵送料・ホームページ運用費等
使用料及び賃借料	226,000					
横浜市への支払分	226,000					目的外使用料等
その他	0					リース経費等
備品購入費	606,000					
図書購入費	0					
施設賠償責任保険	254,000					
職員等研修費	152,000					
振込手数料	51,000					
リース料	226,000					
手数料	129,000					雑費
地域協力費	0					
事業費	12,115,000					
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	12,115,000					
自主事業費	0					イベントの実施
管理費	98,570,000					
光熱水費	23,527,000					
電気料金	12,950,000					
ガス料金	8,520,000					
水道料金	2,057,000					
清掃費	11,245,000					日常・定期清掃費
修繕費	2,754,000					
機械警備費	654,000					
設備保全費	23,009,000					
空調衛生設備保守	4,034,000					
消防設備保守	0					
電気設備保守	184,000					
害虫駆除清掃保守	265,000					
駐車場設備保全費	3,667,000					2F公益施設維持管理費
その他保全費	14,859,000					ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費	37,381,000					
公租公課	30,000					
事業所税	0					
消費税	0					
印紙税	30,000					
その他 ()	0					
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	3,027,000					
本部分	3,027,000					労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0					
二一ズ対応費	0					
支出合計	191,615,000					
差引	0					

自主事業費収入						
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成31<2019>年度 自主事業 執行予算案

No	カテゴリ	事業名	開催要旨	実施時期 回数 ステージ数	事業 区分	人数		収支差額	
						(件数)	チケット 平均 (円)		
1	普及事業	水曜音楽会	平日の午前と午後に低価格で上質の音楽に触れることができるミニコンサートシリーズ	偶数月 年6 回 1公演2回	A	960	500	-47,000	
2	鑑賞事業	ジョイントコンサート	アーティストバンクメンバーを中心に、プロの演奏家とのジョイントコンサート	7月・1月 年2回	A	50 150	2,000 1,800	15,000	
3	鑑賞事業	さるびあ落語	「二つ目の噺家が1時間だけ」という条件付きだが、¥500という安価で落語を楽しんでもらう3月のみ、特別版として真打による2人会を音楽ホールで開催。夕方・夜と1日2公演とする。	奇数月 年6 回 1回	A	480	500	15,600	
4	普及事業	サルビアアカデミー	鶴見の地域性を踏まえた「多文化共生」をテーマに、世界の文化に触れるワークショップシリーズ 触れる・感じるだけでなく、その文化の歴史や背景も座学と一緒に学ぶことが特徴	奇数月 1回	B C	180	1,500	63,600	
5	普及事業	わたしはピアニスト	なかなか接することのないホールのフルコンサートグランドピアノを1時間自由に弾いていただく 企画 天井改修工事に伴い、4～6月 3か月間のみホールで実施	毎月2日間 1日11枠	B	66	2,000	132,000	
6	次世代育成事業	アートマネジメントワークショップ 「コンサートをつくろう」	提案書にある「アートマネジメント」に立ち戻り、企画～公演までの流れを勉強する場を提供する。 実際にコンサートまでを体験し、自分の適性を知る機会とする。	年4回	B	120	1,500	20,000	
7	活動支援	アーティストバンク スプリング ガラ ンコンサート2019	2019年度 サルビア・アーティストバンク 登録アーティストのお披露目公演 今後のアウトリーチにつなげるためのプロモーションとして実施。	4月21日 1回	E	250	800	-155,000	
8	普及事業	サルビア写真展	テーマを決め、意図を持ち掲載した作品の展示会。写真展としての水準アップ、ギャラリーの活 用につなげる。	8月	B	80	500	-5,000	
9	次世代育成事業	サルビアキッズミュージック 出演者:スーパーバントマイムシアター 『SOUKI』	5月恒例行事、さるびあキッズミュージック 未就学児の子どもたちが楽しめるショーを開催	5月25日 2回	A	350 350	1,800 1,000	-80,000	
10	普及事業	古楽の興(たのしみ)V 出演者:ハルモニア・レニス 水内謙一・村上暁美	中世、ルネサンス、バロック、古典派時代等の古楽に焦点を当てたシリーズで、当時のオリジナル な奏法・楽器を使用したクラシックコンサート。「室内楽シリーズ」の古楽版として位置づけ、都心 に比べて低価格で上質な音楽を提供し、新たな顧客獲得や当館の知名度アップを図る	4月27日 1回	A	18 80	3,000 2,700	-50,000	
11	鑑賞事業	山形由美(フルート)+山宮るり子 (ハープ) デュオリサイタル	日本を代表するフルーティスト、山形由美、若手ハーピスト 山宮るり子のデュオリサイタル 上質で優雅なひと時を安価で提供する	6月15日 1回	A	250 150	3,000 2,500	170,000	
12	連携機能	3館合同オープンデー2018 サルビアわんぱく★ランド	「シークレイン公益施設3館」が合同で行う夏休みのファミリーイベント。区民のニーズを捉えた 「様々なコンテンツ」を企画し、「本施設の知名度」や「来場者数」のアップにつなげていく。 天井改修工事に伴い、時期を早め6月に実施	6月23日	C E	200 170 200	1,000 300 100	-464,000	
13	鑑賞事業	室内楽シリーズ#7 出演者:ヴァイオリン大宮臨太郎+ホルン福川 伸陽	音楽ホールの音響を活かし、国内で注目されているアーティストを中心に本格的な室内楽の自 主公演シリーズ。第1回目からNHK交響楽団の大宮臨太郎氏を中心に展開中。 シリーズ7段は、ホルンN響首席奏者 福川伸陽との共演。	未定 2回	A	92 100	3,500 3,200	82,000	
14	鑑賞事業	古楽の興(たのしみ)VI 出演者:未定	中世、ルネサンス、バロック、古典派時代等の古楽に焦点を当てたシリーズで、当時のオリジナル な奏法・楽器を使用したクラシックコンサート。「室内楽シリーズ」の古楽版として位置づけ、都心 に比べて低価格で上質な音楽を提供し、新たな顧客獲得や当館の知名度アップを図る	未定	A	18 80	3,000 2,700	-50,000	
15	鑑賞事業	西澤安澄 ピアノリサイタル	スペイン在住の女性クラシックピアニスト「西澤安澄」によるスペインピアノリサイタル。スペイン文 化や作曲家、画家についてなど実際に住まれている人の視点も含んだトーク&コンサート。	未定	A	17 75	3,000 2,700	-58,500	
16	次世代育成事業	サルビアときめきコンサート	鶴見区内すべての小学4年生を招待し、1時間のコンサートを鑑賞してもらう。本物の演奏との初 めての出会いを通して音楽のおもしろさ・不思議さ・魅力を伝える。毎年継続することで、鶴見区 内の児童は皆一度はサルビアホールに足を運んだことがあるようにする	6月	B E	約2300	0	-465,000	
17	普及事業	キッズ 学び週間	夏休みを利用し、環境、伝統文化を学んだり、夏休みの宿題になるような工作をする週間。 ギャラリー、リハーサル室を利用し、好きな講座を選んで受講する。	1講座2回 4講座程度	B D	200	1,000	-285,000	
18	普及事業	親子で楽しむアートイベント	親子を対象にしたアート、音楽、ダンスを融合させたイベントを開催。(午前・午後の1日2回公演) 音楽ホール+リハーサル室、音楽ホール+ギャラリー と館内2施設を使用し年5回シリーズで行うこ とにより、芸術をより身近に感じられる場を提供する。認定NPO法人あっちこちとの連携で実 施。	年4回	A D E	400 400		-761,000	
19	活動支援	アーティストバンクオーディション	出張演奏等を希望する区内の個人・団体に、サルビアホールが主導となってアーティストを紹介 しアウトリーチを実施することで、地域連携を図る企画。そのアーティストを選考するためにオー ディションを開催	12月	D		0	-60,000	
20	普及事業	第9回サルビア子ども絵画展	子供たちの表現や鑑賞の幅を広げ創造性を育む一環として子ども絵画展を開催。子供地球基 金に参加し、文化や環境の違いを感じ取り発想の多様さに気付く事を目的とし、世界の子どもた ちの作品も展示する。	2月	C E	150 500	0 0	-25,000	
21	鑑賞事業	室内楽シリーズ#8 ヴァイオリン大宮臨太郎(編成未定)	音楽ホールの音響を活かし、国内で注目されているアーティストを中心に本格的な室内楽の自 主公演シリーズ 第1回目からNHK交響楽団の大宮臨太郎氏を中心に展開中	未定 2回	A	92 100	3,500 3,200	82,000	
22	次世代育成事業	横浜市芸術文化教育プラットフォーム (4校予定)	横浜の子どもたちの創造性をはぐくみ、豊かな情操を養う機会を拡大するために、横浜市芸術文 化教育プラットフォーム事務局と協働し学校教育とアートをつなぐ「学校プログラム」を通じて、新 しいアートの可能性をさぐる。		D	10	62,000	120,000	
23	連携機能	アーティストバンクアウトリーチ	鶴見区内の施設・団体・個人のみならずアートに触れる機会をお手伝いする。イベント・芸術鑑 賞会・お祭りなど、音楽や芸術が必要な場面にアーティストをご紹介し、実施までのサポートを行 う。	通年	E	20	10,000	-84,200	
24	区民と施設の特 性を反映した事 業	鶴見区音楽祭	ファイナルコンサートチケット売上予測 企業協賛金 自主事業費			1	35,000	0	
						6,359		-1,889,500	

平成31年度 年間作業計画

作業項目	作業頻度	平成31年4月	平成31年5月	平成31年6月	平成31年7月	平成31年8月	平成31年9月	平成31年10月	平成31年11月	平成31年12月	平成32年1月	平成32年2月	平成32年3月	備考
鶴見区民文化センター														
(1) 日常清掃	1年 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(2) 床面定期清掃	1年 6回	○	○			○		○		○		○		
(3) カーペット清掃	1年 1回												○	4F 5F 6Fは工事の為、除外
(4) 窓ガラス清掃	1年 2回				○						○			
(5) 照明器具清掃	1年 1回								○					
(6) 座席クリーニング	5年 1回										※平成32年度 実施予定			
(7) A・H・U点検	1年 2回			○						○				4F大ホール系統のH31年12月の作業は 工事の為、除外
(8) F・C・U点検	1年 1回			○										
(9) F・C・U点検	1年 1回			○										
(10) 外気取入エアークリーニング	1年 6回	○		○		○		○		○		○		4F大ホール系統のH31年8月からH32年 2月の作業は工事の為、除外
(11) 外気取入フィルター交換・廃棄	5年 1回			※平成32年度 実施予定										
(12) 空調機フィルター交換・廃棄	1年 1回			○										
(13) FCUフィルター交換・廃棄	2年 1回			※平成31年度 実施予定										
(14) 加湿・除湿器点検	1年 1回			○										
(15) 低圧絶縁測定点検	1年 1回							○						
(16) 自動制御装置点検	1年 2回			○				○						
(17) ITV装置保守点検	1年 1回	○												
(18) エレベーター保守点検	1年 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(19) エスカレーター保守点検	1年 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3F-4FのH31年7月からH32年3月の作 業は工事の為、除外
(20) シャッター保守点検	1年 1回	○												
(21) 設備巡回点検 (電気時計・可動パネル・トイレ呼出・ガス湯沸・ 電気温水器・照明器具・分電盤・送風機・換気 扇・ホールドア点検含む)	1年 24回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(22) 衛生害虫駆除	1年 6回		○		○		○		○		○		○	
(23) 防火対象物定期点検・防災管理点検	1年 1回									○				

平成31年度 年間作業計画

作業項目	作業頻度	平成31年4月	平成31年5月	平成31年6月	平成31年7月	平成31年8月	平成31年9月	平成31年10月	平成31年11月	平成31年12月	平成32年1月	平成32年2月	平成32年3月	備考
公益施設共用部														
(1) 日常清掃	1年 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(2) 床面定期清掃	1年 6回	○		○		○		○		○		○		
(3) A・H・U点検	1年 2回			○					○					
(4) F・C・U点検	1年 1回			○										
(5) 外気取入エアークリナー・フィルター清掃	1年 6回	○		○		○		○		○		○		
(6) 外気取入フィルター交換・廃棄	5年 1回			※平成32年度 実施予定										
(7) 空調機フィルター交換・廃棄	1年 1回			○										
(8) FCUフィルター交換・廃棄	2年 1回			※平成31年度 実施予定										
(9) 自動電話交換機保守点検	1年 1回		○											
(10) シャッター保守点検	1年 1回	○												
(11) 自動ドア保守点検	1年 4回	○			○			○			○			
(12) エレベーター保守点検	1年 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(13) 自動制御装置点検	1年 1回									○		○		
(14) ITV装置保守点検	1年 1回	○								○		○		
設備巡回点検 (15) (トイレ呼出・電話設備・電気温水器・分電盤・換気扇点検含む)	1年 24回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(16) 衛生害虫駆除	1年 6回		○		○		○		○		○		○	
(17) 防火対象物定期点検・防災管理点検	1年 1回									○				

平成31年度 年間作業計画

作業項目	作業頻度	平成31年4月	平成31年5月	平成31年6月	平成31年7月	平成31年8月	平成31年9月	平成31年10月	平成31年11月	平成31年12月	平成32年1月	平成32年2月	平成32年3月	備考
コミュニティハウス														
(1) 日常清掃	1年 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(2) 床面定期清掃	1年 6回	○		○		○		○		○		○		
(3) カーペット清掃	1年 1回												○	
(4) 照明器具清掃	1年 1回								○					
(5) A・H・U点検	1年 2回			○						○				
(6) F・C・U点検	1年 1回			○										
(7) 外気取入エアークリナー・フィルター清掃	1年 6回	○		○		○		○		○		○		
(8) 外気取入フィルター交換・廃棄	5年 1回													※平成32年度 実施予定
(9) 空調機フィルター交換・廃棄	1年 1回			○										
(10) FCUフィルター交換・廃棄	2年 1回													※平成31年度 実施予定
(11) リンクシャッター保守点検	1年 1回	○												
(12) 自動制御装置点検	1年 1回							○						
(13) 設備巡回点検 (可動パネル・トイレ呼出・ガス湯沸・照明器具・ 分電盤・換気扇点検含む)	1年 24回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(14) 衛生害虫駆除	1年 6回		○		○		○		○		○		○	
(15) 防火対象物定期点検・防災管理点検	1年 1回									○				

平成31年度 年間作業計画

作業項目	作業頻度	平成31年4月	平成31年5月	平成31年6月	平成31年7月	平成31年8月	平成31年9月	平成31年10月	平成31年11月	平成31年12月	平成32年1月	平成32年2月	平成32年3月	備考
国際交流ラウンジ														
(1) 日常清掃	1年 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(2) 床面定期清掃	1年 6回	○		○		○		○		○		○		
(3) カーペット清掃	1年 1回												○	
(4) 照明器具清掃	1年 1回								○					
(5) A・H・U点検	1年 2回			○						○				
(6) 外気取入エア・フィルター清掃	1年 6回	○		○		○		○		○		○		
(7) 外気取入フィルター交換・廃棄	5年 1回			※平成32年度 実施予定										
(8) 空調機フィルター交換・廃棄	1年 1回			○										
(9) 自動ドア保守点検	1年 4回	○			○			○			○			
(10) 自動制御装置点検	1年 1回							○						
設備巡回点検 (11) (可動パネル・ガス湯沸・照明器具・分電盤・換気扇点検含む)	1年 24回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(12) 衛生害虫駆除	1年 6回		○		○		○		○		○		○	
(13) 防火対象物定期点検・防災管理点検	1年 1回									○				